

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年7月4日 No.31

自分たちで考えて行動する

3年生の福祉実践教室が行われました。講師として、目の不自由な藤浦さん、ガイドの神谷さん、社会福祉協議会のみなさんに来ていただきました。校長室で少しお話をしてから1時間目の開始にあわせて会場である多目的室に向かうところで、私は後ろからついていくところでした。校長室を出て西側の階段を降りる時に、体育の授業で体育館に向かい階段を降りてきた4年生の子たちと出会いました。この時、4年生の列の先頭にいた子たちは列の動きを止め、藤浦さんたちを先に行かせてくれたのです。続いて、1階昇降口で仮設の校舎の家庭科室に向かう5年生の子たちと鉢合わせになりました。この時も、先頭にいた子たちが止まり、藤浦さんたちを先に行かせてくれたのです。



どちらの学年の子どもたちも、誰かに言われたからというのではなく、その時の自分たちの判断で行動していました。4年生の子も5年生の子も藤浦さんのことは知っています。3年生の時に世話になっています。目の不自由な方を先に通してあげよう、そんな気持ちだったかもしれませんし、お客さんを先に通してあげよう、そんな気持ちだったのかもしれません。この点は分かりませんが、とっさにこのような行動を取ることができる4、5年生、大きな成長を感じます。何気ないことで話題にしなければ、そのまま済んでしまうことかもしれませんが、このようなことを見取り、「ありがとう」を伝えていくことって大切なことだと思っています。そんな学校を、そんな家庭を、そんな地域をみんなで創っていきたいですね。

熱中症に注意

暑い日が続く毎日です。保健委員会の子どもたちが、「熱中症を防いで、学校のみんなに健康に過ごし、暑い夏を乗り越えて欲しい」という願いを込めて、「熱中症対策をしよう」という名の活動に取り組んでいます。熱中症対策や予防についてのポスターを作成し、「よしはまっこタイム」の時間に各学級を回って対策を呼びかけています。また、保健委員会に続き来週は生活委員会による「熱中症対策ビンゴキャンペーン」も始まります。

熱中症で命を落とす方もおられますが、命を落とさないまでも後遺症が残る場合があります。熱中症により脳がダメージを受けると、めまいのような軽い後遺症だけでなく、日常生活に大きく影響するような重い後遺症、例えば、言語障害や運動障害、記憶や思考などの複雑な認知機能の低下が起こることもあります。子どもたちはもちろん私たち大人も気をつけなければなりませんね。

熱中症に気をつけよう
こまめに水分を取ろう 暑くなったら冷やそう

5-4保健委員会

ね、ちゅうじょうたいさく
教員、熱中症対策ビンゴキャンペーン

【担任の先生へ】
暑日相手の夏で、お前様が健康で安全な夏を過ごすには、お前様が熱中症対策をこまめに、7月4日（日）に各学級の教室に行きます。(21年4月 22年4月 23年4月)

1/5 日	2/5 火	3/5 水	4/5 木	5/5 金
こまめに水分を取る。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	たいかくせんでまじを、あける。	こまめに水分を取る。
あまごはんをたべよう。	こまめに水分を取る。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。
そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。
そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。
そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。	あまごはんをたべよう。	そとであそぶときは、なるべくマスクをしよう。

	運動場	体育館
WBGT	28.4℃	28.8℃
気温	33.8℃	34.0℃
7/4 13:30 嚴重警戒		

学校では運動場に湿球黒球温度計を設置し、気温と共に暑さ指数(WBGT)を計測し、注意を呼びかけています。
暑さ指数とは、湿度・日射・風なども含めた体感的な暑さの指標です。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年7月7日 No.32

七夕

令和7年7月7日。7が3つ並んで縁起がよいということ、婚姻届を提出するカップルが多いのではないかとというニュースを見ました。本日は七夕でもあります。織り姫と彦星が年に一度だけ会うことができる日に婚姻届…。1年に一度しか会わないようなすれ違いの夫婦にならないことを祈るばかりです。

さて、私が小さかった頃に聞いた七夕の話はおおよそ囲みに書いたような内容でした。そして、学校ではこの七夕の日の前後で、七夕にまつわるいろいろな取組がなされていました。まずはなんと言っても給食です。今日のメニューは、「ごはん、牛乳、そうめん汁、

枝豆コロッケ、お星様ニンジンとひじきの炒め煮、七夕ゼリー」です。

七夕の日に、夜空に浮かぶ天の川や、機織りの糸に見立ててそうめんを食べる風



習がある地域がありますが、今日のそうめん汁に入っているかまぼことオクラも星形に切られています。その他にもゼリーやひじきの炒め煮に入っているにんじんも星形に切られていました。まさに七夕メニューでした。子どもたちは喜んで食べたことでしょう。

教室では、短冊に願い事を書いて掲示するなどの取組が見られました。日本語指導教室に通う子どもたちも頑張って日本語で短冊を書いていました。

ちなみに、織姫星（織女星）はこと座の「ベガ」、彦星（牽牛星）はわし座の「アルタイル」のことです。午後9時過ぎ、東の空を見上げると、いくつか星が見つかります。特に明るい2つの星が織姫星と彦星。北寄りにあり、先に昇ってきて高いところに見える明るい方の星が織姫星です。ベガより南東の低い位置にあるのがアルタイル。どちらの星も、夏の夜空で明るく輝く1等星です。市街地でも見つけることができるのではないのでしょうか。ご家族で星空を眺めてみてはいかがでしょうか。

昔あるところに、神様の娘の織姫と、若者の彦星がいました。織姫は機織りの仕事をしています。毎日、一生懸命仕事をしていました。一方、彦星は牛の世話をしていて、まじめに働いていました。やがて2人は結婚しました。

すると、今まで働き者だった2人は急に遊んで暮らすようになり、全く働かなくなっていました。それを見ていた神様は、怒って2人の間に天の川を作って引き離してしまいました。

悲しみにくれた2人は泣き続けました。神様は、「前のようにまじめに働いたら、1年に1度だけ、2人を会わせてあげる」と約束してくれました。それから2人は心を入れ替えて一生懸命働くようになったのです。

そして、2人は年に1度、天の川を渡って会うことが許されるようになり、この日が、「七夕」と名付けられたそうです。



「戦争のない平和な世の中になりますように」「笑顔いっぱい吉浜小になりますように」「家族が元気に暮らせますように」など、自分のことよりも、世界や家族、学校、学級の幸せや平和を願うものもありました。そんな子どもたちの願いに感動しました。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年7月9日 No.33

3年生福祉実践教室～視覚障がいガイドヘルプ～



目の不自由な藤浦さん、ガイドの神谷さん、社会福祉協議会のみなさんに来ていただき、福祉実践教室でガイドヘルプを体験しました。藤浦さんからはリンゴの皮むきなどの技を見せていただき、目が不自由でもできるようになることがたくさんあることや、ガイドヘルプの方法を教わりました。また、アイマスクをつけて視野、視界を遮った友達のガイドヘルプを実際に体験しました。貴重な1時間になったと思います。

今では、青を知らせる音や音楽が流れる歩行者用信号や、目の不自由な方をサポートする点字ブロックを目にすることも少なくありません。誰もが住みやすい街になるように社会は進んでいます。ただ、そういった環境に生きる「人」が鍵だと思っています。互いに寄り添い理解し合い、誰もが生きやすい世の中になるように、福祉や人権についての学習を大切にしていきたいと思っています。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年7月11日 No.34

2024カワラッキー賞入賞献立

カワラッキー賞は、市内の食育活動を推進するため、食育の優れた取り組みを高浜市子ども食育推進協議会が表彰するものです。

「2024カワラッキー賞」の中学生部門「わが家のおすすめ料理」で入賞作品に選ばれた「栄養満点!! 彩りあざやかなミネストローネ」が市内小中学校の給食献立となり、本日提供されました。少し教室の様子をのぞかせてもらいましたが、みんなおいしそうに食べていました。

今年度も「2025カワラッキー賞」が夏休みの応募作品の一つとなっています。小学生部門は、「食に関する自由研究」です。過去に本校の子どもたちが応募した作品の一部を以下に紹介します。左から「ゆめの1スプーンがたツールおき～もうおき場所にこまらない～」
「イーストと、はっこうをしらべてからのぱんづくり」
「おにぎりピック」です。
このように食に関するものであればどんな内容も可となっています。ぜひご応募ください。

2025/7/10
毎月19日は「家族そろって食べる日」です。家族みんなで「食」を入切にする日として、家族そろって食事をしましょう。

7月11日の給食は
2024カワラッキー賞入賞献立

わが家のおすすめ料理 「栄養満点!! 彩りあざやかなミネストローネ」

★おすすめの理由
よくお母さんが作ってくれ、大好きだからこの料理にしました。赤や緑などいろんな色が入っていて見た目もよく、栄養もきちんととれるのでオススメです!!

★家族の感想
ミネストローネにちくわ～?と思いましたが、一口食べて「ん?」、もう一口食べて「うんうん」。ちくわは魚のすり身でできているので、よくだしが出るし、食感も楽しめて、とてもすてきなアクセントでした。

＜材料 1人分＞
にんじん…40g
玉ねぎ…50g
キャベツ…30g
じゃがいも…60g
すりんにんにく、黒こしょう、乾燥パセリ…各適量
ベーコン…20g
オリーブオイル…小2
カットトマト缶…100g
水…400ml
コンソメ顆粒…小2
塩…少々
大豆…20g
赤いんげん豆、ひよこ豆、青大豆…各10g
ちくわ…4本
バター…適量

＜作り方＞
①にんじん、玉ねぎ、キャベツ、じゃがいも、ちくわを1cmに、ベーコンは短冊切りにする。
②鍋にオリーブオイル、バター、にんにくを入れ、ベーコンを炒める。
③①の野菜を入れて炒め、トマト缶も入れ、更に炒める。
④水、コンソメ顆粒、塩、黒こしょう、大豆、赤いんげん、ひよこ豆、青大豆を入れ20分ほど煮る。
⑤皿に盛り付け、乾燥パセリを乗せて完成。

2025カワラッキー賞に応募しよう!
テーマ「いただきます～ありがとう～」

- 中学生「わが家のおすすめ料理」
わが家のおすすめ料理が給食のメニューになるかも…!?
- 小学生「食に関する自由研究」

昨年度入賞記念品
こちらをみてね

Instagram 高浜市公式HP

高浜市子ども食育推進協議会



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年7月14日 No.35

ミシン



5年生の家庭科でミシンの学習をしています。私が担任をしていた頃のミシンは、まだボビンケースを使うタイプのミシンで、調子を崩すことが本当によくありました。調整してはまた次のミシンを調整…。この繰り返しで、ミシンを教えるというよりは修理屋になっていたように思います。今回は5年生の保護者のみなさんにご協力いただき、授業のサポートをお願いしました。この日も保護者の方が力を貸してくださいました。本当にありがとうございました。

この日は、基本の縫い方や返し縫いの練習をしました。ミシンを使うのは2回目だそうです、スムーズに、そして、楽しそうに縫い進めていました。夏休み後、9月1日の持ち物に「ぞうきん」があります。ミシンの学習を生かし高学年は「自分で作る」にチャレンジしてみてもいいでしょうか。

おめでとうございます

☆花まつり俳句会

◇秀逸

6の4 鈴木颯太郎さん おしゃかさまとうざいなんぼくあるいたよ

*おしゃかさまに甘茶をかけるために随分歩いてきた。大きな喜びと期待がエネルギーを与えてくれたのである。

◇佳作

6の2 中川真生子さん おしゃかさまそのほほえみに花がさく

*おしゃかさまのほほえみに逢うとき人の心は豊かになり、花が咲くようである。おしゃかさまの笑みは万人を幸せにする。

2の3 橋本 ゆめさん 花まつりあれよあれよと花まつり

*花まつりに向かう人の心の勢いを見事に表現している。時の過ぎる速さも普段と違ってくる。

◇入選

3の4 神谷 陽梨さん 白いぞう花に神さまうつくしい

5の1 林 小夜さん たんじょう日はなまつりというたのしみが

4の1 橋本 そらさん 花まつり春風にのってやってくる

6の4 長尾 柚希さん おしゃかさまこのまちずっと見守ってね

<選及び句評 中村正幸先生>